

水俣市ため池ハザードマップ

はちのくぼ ハノ窪ため池

平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が相次いで決壊し、下流の地域で被害が発生しています。このマップを活用して、ため池が決壊した場合に被害が予想される範囲や、避難方法を確認しましょう。

もし、ため池が決壊したら...

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。
- 建物や車は押し流されます。



いざというときの緊急連絡先 (TEL)

警察 110	消防 119
水俣市役所 (代表)	0966-63-1111
水俣警察署	0966-62-0110
水俣市北広域行政事務組合 消防本部	0966-63-1191
九州電力 八代営業所	0120-986-606
NTT 西日本 (電話の故障)	113 (局番なし)
ガス (契約先の番号を記載してください)	
災害用伝言ダイヤル	171 (局番なし)

積極的に防災情報を入手しよう 災害時における防災情報をさまざまな形で配信しています。

水俣市ホームページ 防災サイトで、現在の緊急情報、避難場所、災害情報一覧、防災行政無線の内容を確認できます。 https://www.city.minamata.lg.jp/	スマートフォン 	熊本県 統合型防災情報システム 県内の河川水位、潮位、土砂災害の警戒情報などを確認できます。 http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/	スマートフォン 	熊本県 防災情報メールサービス 県内の防災情報などをメールで受け取ることができます。(登録無料) https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/4/56061.html	スマートフォン
---	--------------------	---	--------------------	---	--------------------

ため池決壊について知ろう

ため池決壊の原因 (大雨と地震)

大雨 集中豪雨や長雨、土砂災害や流木などによって、ため池の水位が上昇すると、堤防で漏水が起こったり、越水した水の勢いで堤防が浸食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

地震 地震による強い揺れによって、堤防に亀裂や陥没などが発生したり、地盤が液状化してため池が決壊することもあります。



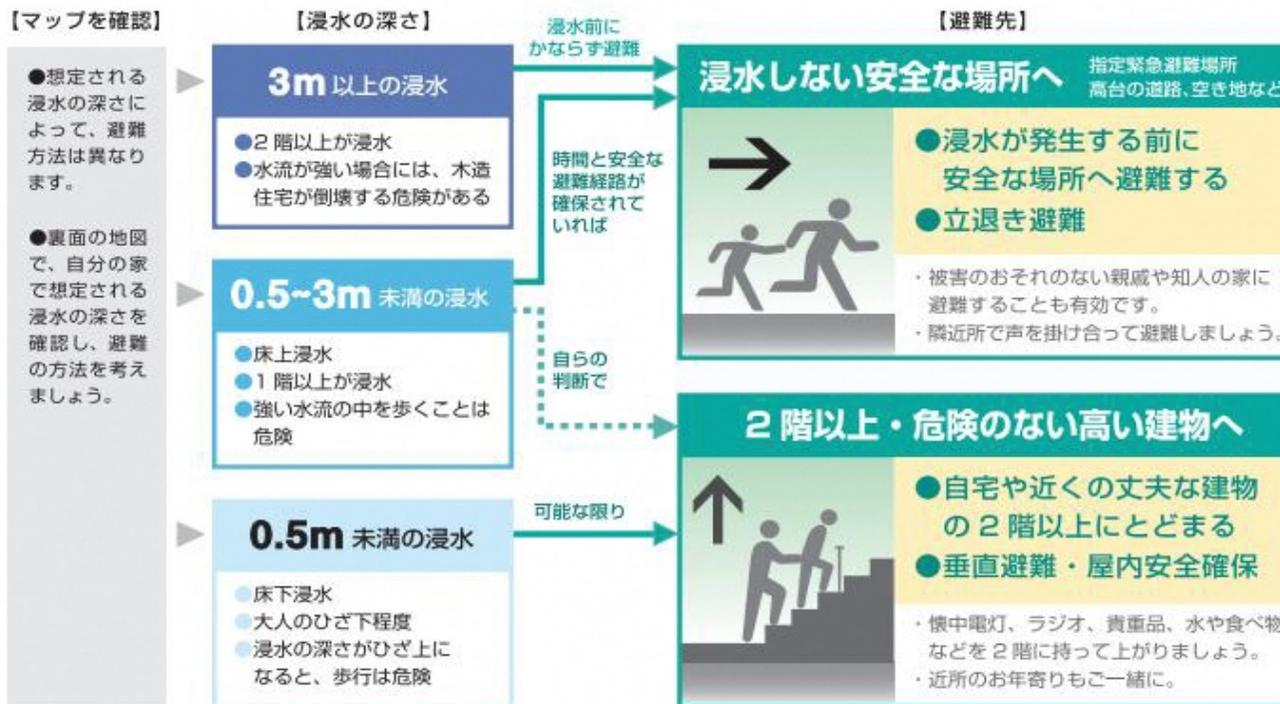
水俣市で想定される災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ほかのハザードマップも確認しましょう。お手元がない場合は、水俣市ホームページで確認できます。

- 水俣市防災ハザードマップ (風水害・土砂災害・津波・高潮)
- 水俣市地震ハザードマップ

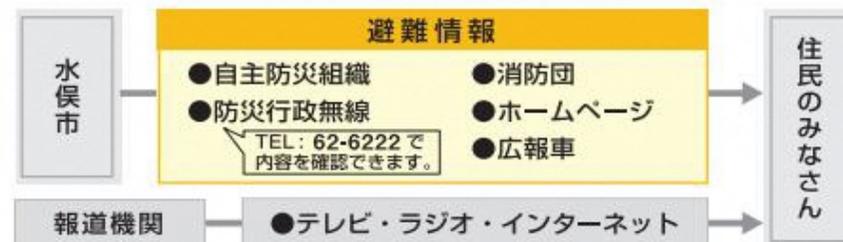


ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



正確な情報を入手しよう

土砂災害や洪水など、他の災害では危険性の高まりに応じて、避難情報を発令しますので避難開始の参考としてください。「警戒レベル3」や「警戒レベル4」で、地域のみなさんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。



警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
高	5 災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 ^{*1}
警戒レベル4までに必ず避難!			
危険度	4 災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示 ^{*1}
	3 災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難 ^{*1}
	2 気象状況の悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報 ^{*2}
低	1 今後、気象悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 ^{*2}

*1 警戒レベル5は、市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令されるとは限りません。
 *2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難を始めたりするタイミングです。
 *内閣府/令和元年台風第19号等を踏まえた避難情報及び広域避難等に関するサブワーキンググループによる最終とりまとめ(令和2年12月24日公表)を基に記載しているため、表現等は変更になる場合があります。

